

2020年度の団体戦参加費と連盟費の扱いについて

2020年5月 日
新日本スポーツ連盟
愛知テニス協議会運営委員会

加盟各クラブ、連盟員のみなさん

4月22日に発出した「2020年度の大会（団体戦・個人戦）中止」にあたって、チーム参加費および連盟費の扱いについて様々なご意見や質問をいただきました。個別に回答することは時間的にも時節柄からも困難なこともあり、ご意見や質問への回答を含めて説明とさせていただきますので、各チームのメンバーでも話し合ってください、ご理解ご協力をよろしくお願いします。

基本的な考え方は、今を生きる世界中の人々にとって経験したことのない未知のウィルスとの遭遇・共生という「100年に一度のパンデミック」となる異常事態のなかで判断したものであり、今回限りの措置であることをご承知おきください。

1、2020団体戦の各グループとチームは1年間その権利を「保存」

今年度総会で確認したグループとチームは「新型コロナ感染拡大への対応のためすべての対戦ができなかった」と考え今年1年「保存」することとします。したがって順位の変更もなく来年度へ自動的に移行することとなります。

そして例年どおり来年度（2021年度）への継続の有無を連絡していただき、継続されないチームがあれば新チームを募集しKグループから参入することになります（今年の期限は12月21日・月まで）。

以上のことから団体戦の参加費（1チーム15,000円）は、大会用コートや賞品代等の費用負担もないため徴収しませんが、すでに納入された分は来年度の「預かり金」として保管します。依頼があれば返金することはすでに説明したとおりです。

2、連盟費は愛知テニス協議会と都道府県・全国連盟の諸活動に運用

連盟費は「スポーツを国民の基本的な権利として誰もがスポーツを楽しめるように」という理念のもとに様々な活動をすすめる新日本スポーツ連盟の資金として、当該年度ごとの決算をおこない全国的な組織・収支状況を明示するものです。愛知テニス協議会でも団体戦の参加者はじめ個人の方にも自主的に加盟していただき、上部組織への分担拠出とともに関係諸団体への働きかけや各クラブ・連盟員等との連絡・実務等々に運用しています。

こうした連盟費について、愛知テニス協議会では団体戦への参加条件として連盟費をお願いしているため、「大会（個人戦・団体戦）に参加するための連盟費」ととらえる方がみえることも事実であり、私たちの説明不足であると思います。

3、今年の連盟費は「返金」と「協力の内容」をチームで相談を

そんな中で生じた新型コロナウイルス感染拡大を防ぐための「大会中止」に際して、「大会がないのに払うのか？」という意見や質問をいただいており、「全額返金が当たり前」という声から「来年度に減額処理を」という方まで多数の意見が寄せられています。

いま私たちは未知のウイルスとの共生へ「人と人との接触を防ぐ」など日常生活や経済活動の激変に迫られ、連盟員にも休業・倒産での「雇止め」や「賃金カット」に苦しむ方もあり、全国民に「特別定額給付金」(10万円)が支給されるまでになっています。

こうした中で私たち愛知テニス協議会は、すべての連盟員が「コロナの時代」にふさわしいとりくみをすすめることを最重要課題と位置づけ、要望にもとづいて連盟費を返金して有効に活用してもらうこととします。

ただ愛知テニス協議会やスポーツ連盟の大会は開催しませんが、実務や他団体との連絡・調整など諸活動を継続するため可能な範囲で協力をよびかけます。その内容(金額・人数など)はお任せしますので、チーム及びメンバーで自主的に考えていただくようお願いいたします。その結果、たとえチーム全員へ返金(全額または一部)となっても団体戦のチームとして「保存」することに変更はありません。

様々なご意見・ご提案があるところですが、これこそ「100年に一度のパンデミック」という異常事態のなかでの「今回限りの措置」であることをご理解ください。

4、すべてのチームから返金(入金)依頼の「確認書」を6月末までに

以上のように今年度の団体戦参加費および連盟費を扱うことについて、すべてのチームが別紙「確認書」に記入し協議会まで送付いただくようお願いいたします。すでに返金依頼をいただいたチームもありますが、今回のお願いについて再度ご検討をお願いいたします。

そのうち連盟費の返金(あるいは入金)のうち「その他の方法」を希望される内容は、できるだけわかりやすく指示いただければと思います。また返金方法は防犯上から振り込みを基本とするため、金融機関口座を必ず記入いただくようお願いいたします。

最後に、各チームから「確認書」を6月末までに提出いただき順次手続きをすすめますが、チーム数の多さや金融機関の「3密」「自粛」を基本にした対応もあり時間を要することを了解いただくようお願いするものです。

以上